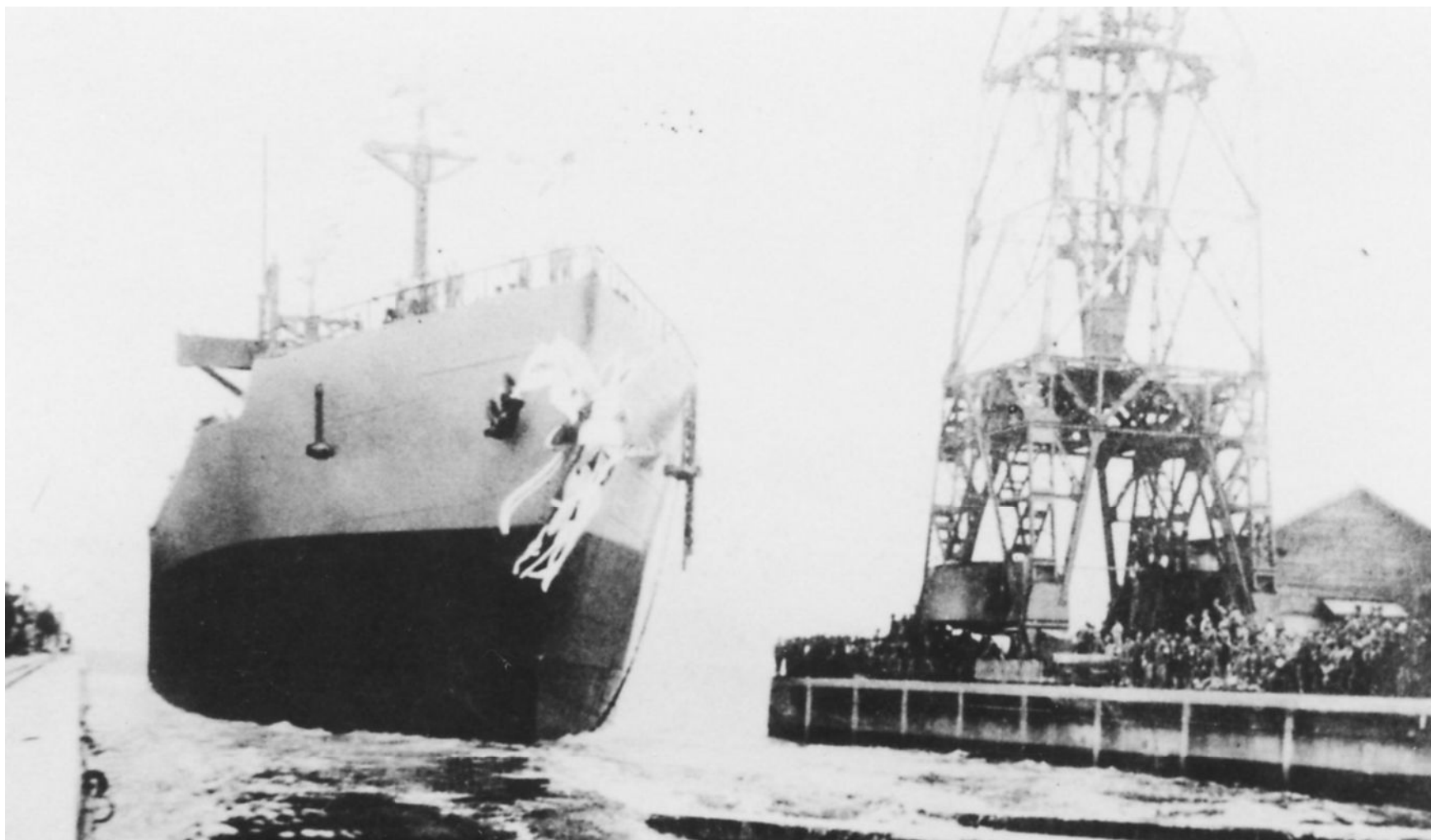


第十九師団輸送（モタ30）船団



- モタ30船団
- 安洋丸：油槽船
海軍部隊1,000名乗船
- 台湾派遣の航空隊関係者？
(要調査)
- 久川丸：第十九師団第三次輸送部隊
南方総軍補充要員
計2,183名
船砲隊、船員計170名
合計2,353名戦死
- 明宝丸：基隆入港 油槽船
- 羅津丸：第十九師団一部、南方総軍
要員、第一野戦補充隊乗船
航空攻撃で小破19名戦死
馬公入港
- 三洋丸：沈没 油槽船
- 彦島丸：沈没 油槽船
- 大雅丸：基隆入港
- 辰洋丸：沈没
- 満珠丸：便乗者154名 沈没
- 群島 油槽船
- 護衛：第26, 39, 112海防艦

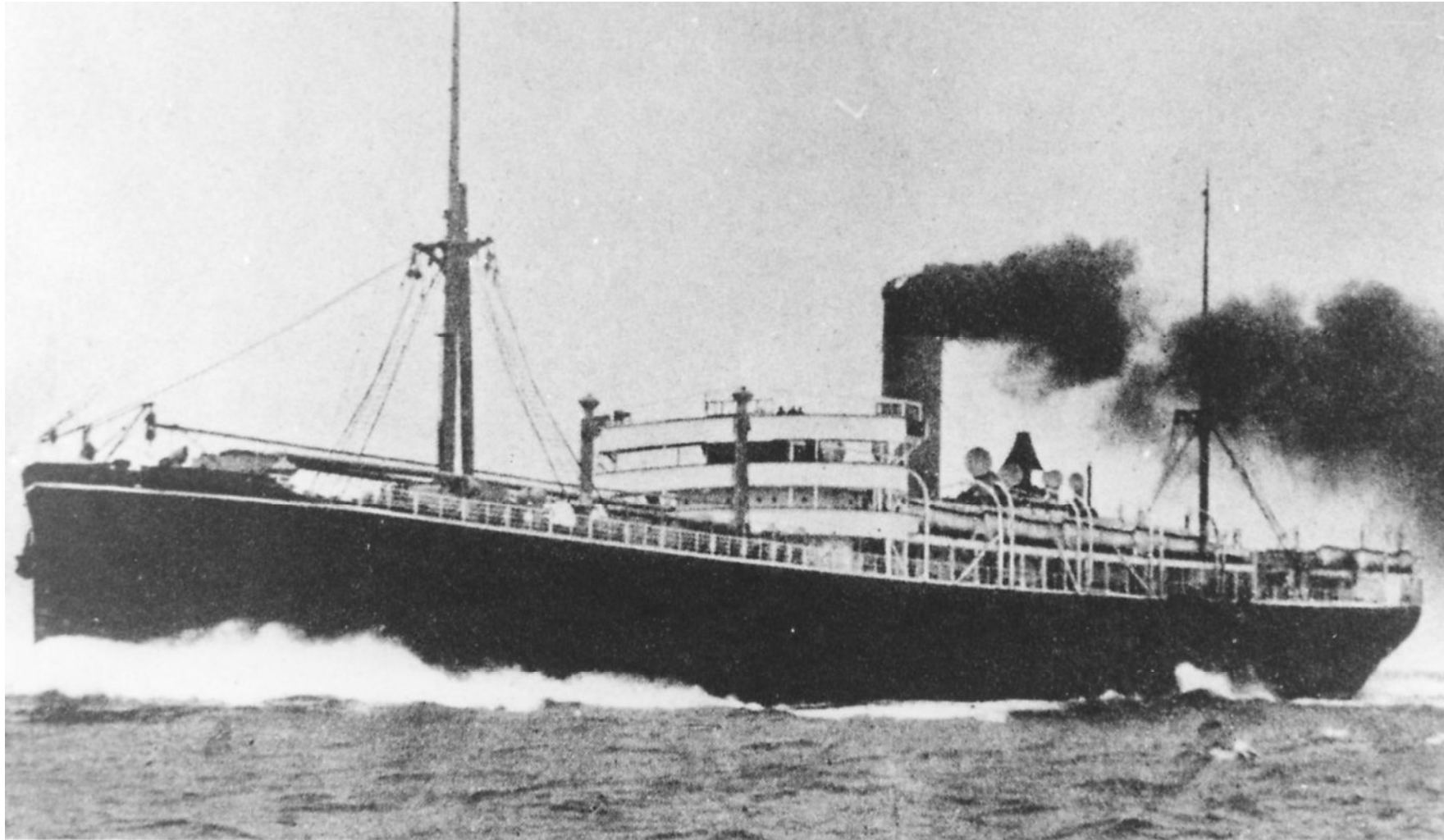
本船団はシンガポール向けの油槽船5隻と台湾増援部隊を輸送するため編成されたが、台湾北西部に達したとき、米海軍の潜水艦や機動部隊の艦載機に襲撃され参加船舶9隻の内6隻が沈没した。



久川丸 川崎汽船 6, 886総トン

昭和20年1月1日0715 門司を台湾高雄に向け出港。第十九師団 南方軍補充要員2,283名が乗船して航行中米海軍機動部隊艦載機に襲撃され被弾沈没。乗船者2,353名全員戦死 輸送指揮官 不明
沈没位置：北緯23度04分、東経119度51分

TF 38 (Vice Admiral John S. McCain) supports the landings at Lingayen Gulf with attacks on Japanese airfields and shipping in the Formosa, Ryukyus, and Pescadores Islands areas. Off Formosa, TF 38 planes sink cargo ship *Hisagawa Maru*, 23° 04' N, 119° 51' E.



安洋丸 南洋海運 9, 257総トン

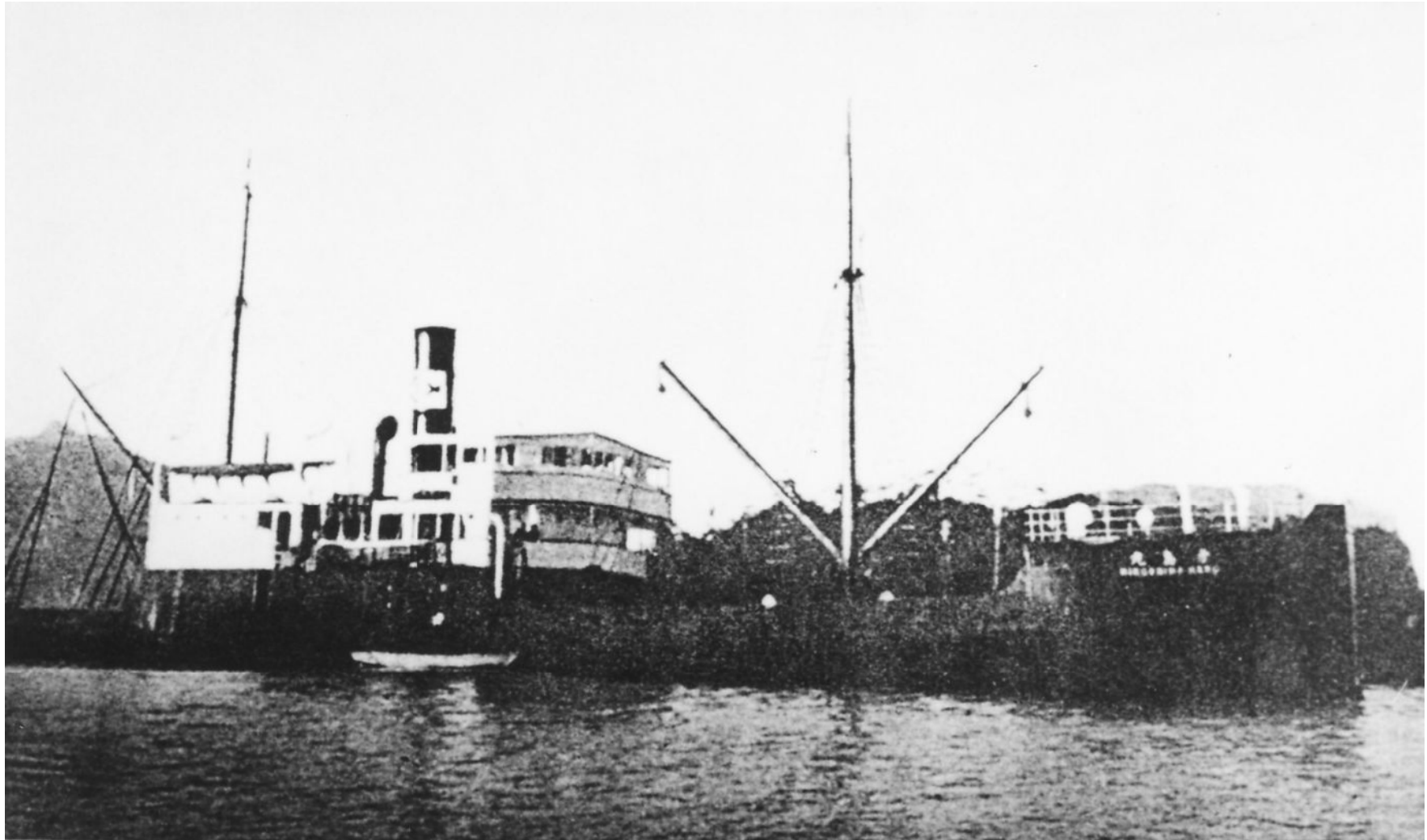
昭和20年1月1日0715 門司を台湾高雄に向け出港。海軍部隊1,000名の他に隊属貨物と軍需品を搭載8日2047、台湾北西部に近づいたとき米潜水艦*Barb* (SS-220)からの雷撃を受け被雷、北緯24度34分、東経120度37分(台湾西岸通霄湾北西10NM付近)において沈没。船員138名が戦死しているが、海軍部隊の被害は不明である。

写真 未収録

三洋丸 浅野物産 2, 854 総トン

昭和20年1月1日0715 門司を台湾高雄經由昭南に向け出港。8日2120頃雷跡をかわすとともに、敵潜水艦に接近して爆雷攻撃を敢行するも *Barb* (SS-220) が放った魚雷を北緯24度37分、東経120度31分付近でうけ右舷に傾斜、沈没を免れるため避航中竹南15NM付近に座礁。

警戒隊12名、見張員3名、船員29名 合計46名戦死



彦島丸 三菱汽船 2,854総トン

昭和20年1月1日0715 門司を台湾高雄に向け出港。8日夕刻米潜水艦*Queenfish* (SS-393)からの雷撃をうけ全てを回避中、2230頃台湾西岸通霄湾付近に座州。その後船体放棄。人員被害なし。



辰洋丸 辰馬汽船 6, 892総トン

昭和20年1月1日0715 門司を台湾高雄に向け出港。8日1830頃、米潜水艦*Barb* (SS-220)からの雷撃を受け、北緯24度55分、東経120度26分(台湾新竹西方45NM付近)において沈没。積載は魚雷、爆薬などの軍需品である。 船員63名全員戦死

写真 未収録

満珠丸 日本油槽船 6, 515総トン

昭和20年1月1日0715 門司を台湾高雄經由昭南に向け出港。8日2140頃米潜水艦*Queenfish* (SS-393)からの雷撃をうけ被雷した。その衝撃で船体は右舷に傾斜し船内は激しい浸水となり擱座を決意。9日0040最寄りの大安海岸に座州。人員154名、軍需品200トンを搭載していたが、警戒隊13名、船員30名戦死。

119

120

121

明宝丸、大雅丸基隆入港

122

25

24

23



辰洋丸
三洋丸
安洋丸
彦島丸
満珠丸

澎湖縣
Penghu
County
羅津丸馬公入港

久川丸

50 km
20 マイル

©2008 Google - 地図データ